

水稻収穫後のほ場管理について

発信日：2025 年 10 月 29 日

収穫後の水田管理が翌年の高品質米の安定生産につながります。翌年に向けて次の対策を行ってください。

1 土づくり

(1) 秋耕について

秋耕とは稲刈りが終わってからの秋の間に耕うんを行い、稲わらや稲株等をすき込むことを指します。秋耕には次のような効果が期待できます。

ア 斑点米カメムシ類やヒメトビウンカなどの翌年の害虫の発生を抑制

イ 稲わらの腐熟促進による地力向上

ウ ひこばえのすき込みによるイノシシやシカなどの獣害の発生リスク低減

エ メタンガスの発生抑制

すき込む際に石灰窒素〔20kg/10a〕を施用すると、稲わらの分解が促進されます。また、土壌診断を併せて行い、水田の養分の状況を把握するようにしましょう。必要に応じてようりん〔40kg/10a〕やケイカル〔120kg/10a〕などの土壌改良剤も使用しましょう〔施用量は目安〕。土壌診断の詳細については最寄りの JA までご相談ください。

(2) 堆肥の施用

水田に堆肥を施用する場合の基準は下表のとおりです。施用時期は秋から冬にかけて行い、土中で分解を促進させます。ただし、湿田では水稻の根に障害を及ぼすガスが発生する恐れがあるため、堆肥の投入を行わないようにしてください。

また、堆肥を施用する際には完熟した堆肥を使用するようにしましょう。初めて施用する水田では前年の生育状況を踏まえて基肥の減肥を検討してください。

表 堆肥の基準施用量 (t/10a) ※ 神奈川県作物別施肥基準より

	牛ふん堆肥	豚・鶏ふん堆肥	稲わら堆肥
乾田	0.5～1	0.5	1
半湿田	0.5	0.3	0.5

2 雑草対策

(1) 多年生雑草（オモダカ・クログワイ）（写真1・2）

十分に防除できなかった水田では土中にある塊茎が越冬し、翌年も発生します。冬季（12月～1月）に荒起こし（塊のままひっくり返すように掘り起こすこと）を行い、寒さにあて乾燥により死滅させます。



オモダカ（写真1） クログワイ（写真2）

(2) ナガエツルノゲイトウ[特定外来生物]

本年も7市1町の水田でナガエツルノゲイトウの発生が確認されています。疑わしい雑草が見られた場合は、農業技術センターまたは最寄りのJAまでご連絡してください。

ナガエツルノゲイトウは畦畔沿いに繁殖しやすい多年生雑草です。再生力が旺盛で、茎はちぎれやすく、植物体の断片や地下茎から増殖します。用水の流れや機械作業（刈払い・耕うん作業）で拡散するため、降霜前までに水田刈跡に適用のある非選択性除草剤を散布してから耕うんを行ってください。

詳しい防除対策は神奈川県農業技術センターホームページに掲載している世界最悪の侵略的植物「ナガエツルノゲイトウ」に警戒を！または農研機構ホームページに掲載している水田におけるナガエツルノゲイトウ防除マニュアルを参照してください。

神奈川県農業技術センター 世界最悪の侵略的植物「ナガエツルノゲイトウ」に警戒を！

<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/88221/r6nagaeboujyo.pdf>

農研機構 水田におけるナガエツルノゲイトウ防除マニュアル

https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/files/suiden_nagaetsurunogeito_bojo_manual_a.pdf



農研機構



神奈川県

3 病害虫対策

(1) 紋枯病（写真3・4）

今年度は各地区で紋枯病の発生が多くみられました。紋枯病は前年の被害株や畦畔などのり病雑草に形成された菌核が水田で越冬し、翌年も感染します。そのため、冬季に被害株を深くすき込むとともに、翌年の代かき後に浮上する稲わらなどの植物残渣を除去しましょう。また、翌年は紋枯病に適用のある薬剤を使用し、発生に注意しましょう。



紋枯病（写真3・4）

(2) スクミリンゴガイ

ア 冬季（12月～1月）にロータリー耕を行い、貝を掘り起こして寒気にさらすとともに破碎します。トラクターの作業速度を遅く（時速1.3～1.5km）、ロータリーの回転を速く（PTO回転約800rpm）、浅めに耕うん（約6cm）すると、効果が高まります。発生密度が高い水田では複数回行いましょう。越冬個体が多い水口、水尻、水が溜まりやすい畦畔沿いは、ロータリーが届かないので、スコップ等を使用して貝を破碎しましょう。

イ 越冬場所となる用排水路などの泥上げを行い、越冬している貝を破碎し、越冬密度を低下させましょう。泥上げは地域全体で行うと効果が高いです。

問合せ先

農業技術センター普及指導部作物加工課

TEL：0463-58-0333 内線 381～384